

分析機器部門講習会シリーズ

超解像 STED 顕微鏡のさらなる進化、
その原理とサンプル作成

超解像共焦点顕微鏡 Gated STED は、光学顕微鏡の分解能を超える最高分解能 50nm の超解像レーザー顕微鏡です。

今回は下記の通り、Gated STED 顕微鏡のセミナーとデモンストレーションを行います。

日 時 : セミナー 平成25年6月27日(木) 14:00~15:00
デモ(予定) 平成7月24日(水) ~ 7月26日(金)

セミナー内容 : 超解像顕微鏡の原理とサンプル調整方法

講 師 : 伊集院 敏 氏 (ライカマイクロシステムズ)

場 所 : セミナー: 医系研究棟2号館2階 共通ゼミ室
デモンストレーション: 旧西病棟6階 超微形態研究室4

定 員 : セミナー: 15名
デモンストレーション: 詳細は後日連絡

申込期間 : 平成25年6月25日(火) まで

申込方法 : 電子メールで、「講習会名 (STED)」、「所属講座」、「氏名」、「内線番号」、を明記の上、ikuyo@med.nagoya-u.ac.jp 宛にお申し込みください。
デモンストレーションの詳細は、後日案内をします。

超解像 共焦点レーザー顕微鏡

STED Microscope with Gated Technology

日時: 6月27日(木) 14:00~ 1時間程度

場所: 医学部 医学研究棟 2号館2F 共通ゼミ室

NEW

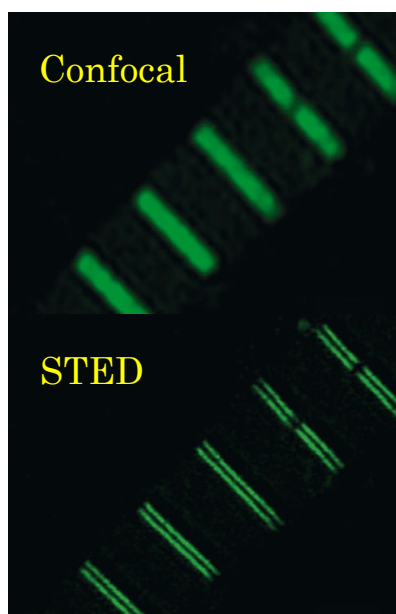
今まで撮影することができなかつた微細な構造が撮影できる超解像レーザー顕微鏡です。

光学顕微鏡の対物レンズで励起光を集光することができるスポット径は最小で200nmです。これが光学顕微鏡の分解能の限界とされています。

STED顕微鏡は、走査する励起スポットを覆うようにドーナツ状のSTED光を当て、中心の穴からだけの蛍光を検出します。

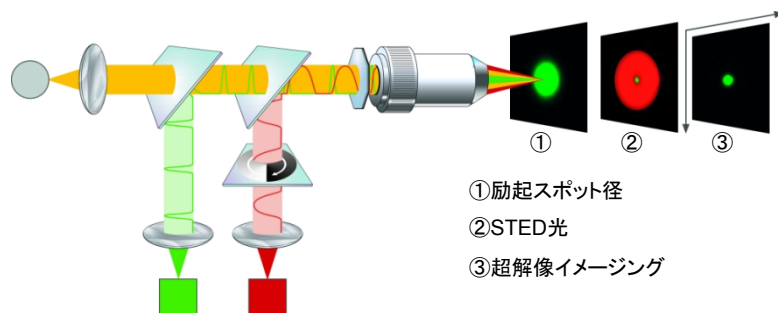
最新のGated Detection技術を搭載したgSTEDシステムは最高分解能50nmです。

世界で唯一光学的に超解像を実現したGated STED顕微鏡をご紹介します。



特徴

- 光学的に超解像画像を撮影できる
- 演算処理によるアーティファクトなし
- 3次元連続断層撮影が可能
- 一般的な蛍光タンパク・蛍光色素が利用可能。
- 超解像でライブセルイメージング



DNA Origami
76nm distance

